

みどりの風

令和4年3月2日（水） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

今日は「表彰デー」！！

毎週火曜日の帯タイムは、各委員会の活動発表など子ども達中心の集会活動を設定するようにしていますが、来週から学年末短縮日課が始まるため、帯タイムは昨日が最後。そこで、これまでお知らせできていない各種表彰を一気に行いました。まずは、卒業生から選ばれる「優良児童表彰」です。本年度は6年2組の真鳥咲衣子さんが選ばれました。運営委員として学校全体を力強く引っ張ってくれたリーダーシップが選出理由です。

続いて、前号で紹介した「税に関する絵はがきコンクール」の表彰です。法人会会長賞の6年2組：岩下聖来さんと、佳作の6年1組：平田雪花さんを改めて全校に紹介しました。

次は「五島列島小中高校生短歌・俳句コンクール」です。入選者6人を全校に紹介しました。入選者は以下の通りです。

- 2年：梅木徠々海 ● 2年：坂口心彩 ● 2年：谷口友理
- 2年：田橋楓果 ● 3年：戸村伊織 ● 4年：中里緒美

最後は「ごとうの電気書き初めコンクール」の表彰です。

- * 最優秀賞（五島市民電力賞） ● 2年：中村頼人 ● 5年：中村紗彩
- * 優秀賞 ● 3年：宮田真皓 ● 4年：吉岡七海 ● 6年：貞方大樹
- * 入賞 ● 2年：山口萌彩子 ● 2年：岸本紘香 ● 3年：岩本莉央那
- 4年：戸川幸愛 ● 4年：野原蒼依 ● 4年：藤原彩夏
- 5年：岩本結衣那 ● 6年：宮田桜花

それぞれの場面で輝く子ども達。改めて、一人一人の無限の可能性を強く感じます。



次年度（令和4年度）の学級編制について

1学級を編制する児童数は決められており、その数によってそれぞれの学年の学級数は決まっていきます。ですから、学校と教育委員会は正しく情報を掴み、整理し、正確な人数を把握して次年度に備えなければなりません。この作業は次年度始業式まで続きます。

さて、長崎県の場合（都道府県によって基準数が若干違います）は、1年生が30人、2年生・3年生・6年生が35人、4年生と5年生が40人で編制するようになっています。この数は1学級の上限を表しますから、例えば1年生の場合、30人だと1学級、31人以上になると2学級ということになります。3月1日現在で当てはめると、今のところ、1年生だけが3学級、2～6年生は2学級となります。ただ、1～3人増えると3学級になる学年も複数あります。また、特別支援学級については1学級増えて、なかよし学級1、ひまわり学級2の予定です。かつては全校児童数が1000人を超えた緑丘小学校にも、確実に少子化の波が押し寄せています。

